



交通量の多い都内の測量で『2,500点を2日で観測終了』



銀座4丁目での測量作業人の交通が多くても
測距が速いので問題ありません。

交通量の多い都内でも通用する Trimble S6 の観測スピード

『東京都内の道路はどこも交通量が多く観測には時間が掛かる事が多いのですが、Trimble S6 はそんな現場でも全く問題無く活躍してくれます。導入後すぐに環状 8 号線近くの特に交通量の多い都道の現況測量を行いました。全長 450m 全幅 35m の現況平面観測で驚いたのは、オートロックのスピードと REC ボタン(測距 / 記録ボタン)を押してから測距値が返つて来るまでの速さでした。約 2,500 点の測点数を観測する現場をわずか 2 日で終了。旧来手法であれば倍の 4 日以上はかかるでしょう。観測してから表示までの時間が速いので、交通量が多い都内では、ストレスが溜まらず最高の使い勝手です』

Trimble S6 との出会い、そして一目惚れ

『知り合いから Trimble 以外のモーター搭載型測量機を見せてもらった事はありましたか、全く心が動きませんでした。そんな中、都内で行われた展示会で初めて見た Trimble S6。そのデザイン、高級感、そして納得できる性能に一目惚れし、すぐさま購入に踏み切りました。また、都内は DID 地区ばかりなので、世界座標系での登記とその作業効率も考え、Trimble 製の GPS もほぼ同時に購入を決めました』

最高の機械で、最高の仕事をお客様に提供したい

『私がこの機械を導入した理由は、測量士と土地家屋調査士という地位を高めたいからです。調査士業務は、お客様より依頼を受けて『人様の土地を測る』という仕事。一流の機材と技術で望むのがプロの鉄則です。一流の機材で仕事をするとモチベーションも上がり不思議と仕事にも張り合いが出て、最終的には成果の品質向上にも繋がります。私が東京の中心である銀座に事務所を構えているのもその理由です。一流の機材である Trimble S6 は作業も早く、思った通りの精度も得られる事から、予定通りの納期と高品質の成果をご提供でき、その結果多くの信頼も頂くようになり仕事が途切れません。現在は測量業務と調査士業務で 7 つの現場を同時進行していますが、全ての現場で業務遅延もなく、予定通りに作業を進める事ができます。ロボティック測量は、急な現場などでも柔軟にスケジュールを組めます。測設などは一人でも午前中だけで 50 点の幅杭設置を行うなど期待以上の成果も得られています』

銀座ならではの業務、室内測量

『私の事務所は銀座という日本で最も地価の高い場所なので、銀座ならではの業務依頼が舞込んでいます。それはビルのフロア内の室内測量です。銀座は面積単価が日本一高価ですから、ビルオーナーは正確にフロア面積を算出したいと考えています。通常、フロア面積は図面から算出しますが、古いビルや増築をしたビルでは図面数値より広い場合もあります。室内測量では Trimble S6 をフロア内に設置し、その面積を正確に算出。高い精度とロボティック測量はこんな業務でも活躍しています』

「人の財産を測るという仕事」に対しての心構え

『お客様の大切な土地という財産。安い機械で安心して測量を任せられますか?』『依頼されるお客様には、最高の成果でお応えしたいから一流の技術と機材設備にはこだわります』『お客様には最高の成果で応えたい』熱く語られる齋藤様の心構えを肌で感じました。(@編集部)

